

# みんなで守ろう！三重県指定希少野生動植物種

三重県では、三重県自然環境保全条例に基づき、県内に生息・生育する絶滅のおそれのある種のうち、特に保護する必要がある種として、20種を**三重県指定希少野生動植物種**として指定をしています。

これらの動植物種が絶滅しないように、ボランティア、地元自治体等の協力を得ながら保護活動を行っています。

## マメナシ（別名イヌナシ）の群落の保全のため、林内の整備



マメナシは、丘陵地の湿地周辺に生育します。県内では、四日市市や桑名市（旧多度町）、玉城町で見られます。かつては、明和町、鳥羽市でも記録されていますが、現在は確認できません。

明るい場所を好み、光が十分に地表に届かないと芽が出ても育たないので、周辺に生い茂る木々や枝を伐採する作業を行い、マメナシの生育を助けます。



## ムシトリスミレの盗掘パトロール



ムシトリスミレは、湿り気のある岩壁に生える多年草の食虫植物です。県内では松阪市（旧飯高町）の山中で生育し、変種飯高ムシトリスミレと分類されています。園芸用の盗掘がみられるため、警察の協力も得ながらパトロールを実施しています。



### 三重県指定希少野生動植物種（平成16年5月11日指定告知）

ツキノワグマ（哺乳類）	ハクセンシオマネキ（甲殻類）	ジュロウカンアオイ（被子植物）
カンムリウミスズメ（鳥類）	シオマネキ（甲殻類）	マメナシ（被子植物）
カラスバト（鳥類）	カナマルマイマイ（腹足類）	ハマナツメ（被子植物）
ウチヤマセンニュウ（鳥類）	ヒモツル（シダ植物）	ムシトリスミレ（被子植物）
カワバタモロコ（魚類）	ヘゴ（シダ植物）	トダスゲ（被子植物）
ウシモツゴ（魚類）	オオタニワタリ（シダ植物）	ツクシナルコ（被子植物）
カワラハンミョウ（昆虫類）	オニバス（被子植物）	